

## 中部振興局 令和7年度 地域振興調整費採択事業一覧

事業主体	事業名	事業概要
玉村町	玉村町歴史資料館30周年記念事業	<p>令和7年度に玉村町歴史資料館が開館30周年を迎えることから、記念事業として「玉村町歴史資料館」「重田家住宅」「玉村八幡宮」を周るスタンプラリーを実施した。また、「玉村八幡宮の絵馬群」企画展示の開催に加え、文化財ジョブチャレンジ等を実施した。</p> <p>【実施期間】令和7年7月3日から12月27日</p>
POWERいせさき実行委員会	福笹七夕2025	<p>近年、郊外大型ショッピングモールの発達などにより衰退が進む伊勢崎商店街の賑わい創出を図るとともに、文化的な活動に触れる機会が減少している子どもたちへ地域文化を継承することを目的として、商店街内の駐車場において七夕まつりを開催した。当日は伊勢崎神社と連携し、祈祷された笹（福笹）を巫女装束の伊勢崎市観光特使「ひまわり」が配布した。参加者はその場で願い事を書いた短冊を福笹に吊るすことで、日本の伝統文化である七夕を体験する機会を提供した。</p> <p>【実施日】令和7年7月6日</p>
公益財団法人前橋観光コンベンション協会	前橋に泊まって当てようプレゼントキャンペーン2025事業	<p>前橋市内への宿泊者全員を対象とするプレゼントキャンペーンを実施し、近隣他都市との差別化を通じて誘客の促進を図った。併せて、観光DXの視点からアンケートを実施し、来訪者のニーズや意見を収集・集約するとともに、今後の前橋観光における戦略立案に活用するためのデータ分析を行った。</p> <p>【実施期間】令和7年7月11日から令和8年2月28日</p>
公益財団法人前橋観光コンベンション協会	赤城山大鳥居 耐震診断調査事業	<p>前橋市のシンボルである高さ21.3メートルの赤城山大鳥居は、建設から約60年が経過しており、これまで耐震診断が実施されていないことが判明した。このため、安全性を確保することを目的として、耐震診断を実施した。</p> <p>【実施期間】令和7年8月1日から令和8年2月28日</p>
玉村町魅力発信機構	玉村町魅力発信機構×群馬県立女子大学Instagramイノベーション	<p>令和6年度の玉村活性化プランコンテストにおいて、「目指せ玉村町魅力発信機構のInstagramフォロワー1万人」をテーマに、フォロワー数増加に向けたアイデアを募集し、採択された提案を具体化するため本事業を発足した。女子大学生の視点を生かし、若者世代をターゲットとした投稿を行うことで、玉村町の魅力の掘り起こしや若者層の誘客促進を図るとともに、群馬県立女子大学の学生が玉村町に愛着を持つ機会とした。</p> <p>【実施期間】令和7年8月19日から令和8年2月25日</p>
富士見商工会	生活関連サービス事業者パンフレット作成事業	<p>生活関連サービス事業者の会員紹介パンフレットを作成し、富士見地区内の消費者に個店の魅力をPRするとともに、本会ホームページに「ebook」を掲載して地区外へも広く情報発信を行うことで、事業者の持続的な発展及び地区内経済の活性化を図ることを目的として実施した。</p> <p>【実施期間】令和7年9月1日から令和8年2月27日</p>

前橋菓子組合	集めてうれしい！ま えばしスイーツスタ ンプラリー	13年前まで前橋菓子組合として「前橋菓子祭」を開催し、前橋の菓子の魅力発信に取り組んできたが、組合員の減少や新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催が困難な状況となっていた。そこで、前橋に根差し、地元の人に愛されてきた店舗に改めて注目する機会を創出するため、スタンプラリーを実施した。 <b>【実施期間】</b> 令和7年10月1日から12月31日
前橋市	台湾インバウンド誘 客促進事業	台湾インバウンド客をターゲットとした誘客推進施策として、大台南トラベルフェアに出展し、台南市における前橋市の知名度向上及び来場者のニーズ調査を行うとともに、商談会においてインバウンド向けモデルコースの提案を実施した。 <b>【実施期間】</b> 令和7年11月20日から11月23日
公益財団法人 前橋観光コン ベンション協 会	赤城南麓エリア シャトルバス運行実 証実験事業	既存路線が存在しないJR前橋駅とGunma Flower Park+間のシャトルバスを運行し、年間を通じて集客が見込まれるライトアップ開催時期に、公共交通機関としての有効性を検証した。併せて、イベント実施時における事業者間連携の可能性を検討するためのデータを取得することを目的として実施した。 <b>【実施日】</b> 令和7年12月13、14、20、21、24、25、29日 令和8年1月24日
NPO法人ウィ メンズウイル ぐんま	“小さな架け橋”プロ ジェクト～若者とつ くる、住み続けた い・戻りたいふるさ と～	ふるさとへの愛着と社会課題の解決をつなげ、若者が「住み続けたい・戻りたい」と思える群馬を目指し、「映画上映会」「世代間交流」「林家つる子落語会」などの文化イベントを実施した。 <b>【実施日】</b> 令和8年1月17日、2月7日、3月21日
佐波伊勢崎地 域担い手育成 総合支援協議 会	伊勢崎で農業やろう ぜツアー事業	群馬県が「移住希望地ランキング2024」で全国1位となり、移住理由として農業に取り組みたいという相談も増えていること、また全国的に農業就業を目的とした移住促進が行われている状況を踏まえ、農業バスツアーを実施した。 <b>【実施日】</b> 令和8年2月14日